

## WBGT（暑さ指数）の認知度向上・活用促進、発信体制の強化、暑熱対策の推進を実施します。

### 1. 事業目的

- ①WBGT（暑さ指数）の認知度向上・行動変容に繋がる情報発信のあり方の検討
- ②暑熱対策分野の適応策推進
- ③熱中症予防情報の発信体制の強化

### 2. 事業内容

近年、気候変動やヒートアイランド現象等による気温上昇に伴い、暑熱回避行動の促進、熱中症予防情報の提供が重要性を増している。

- ① 熱中症の危険度を示す指標であるWBGTの理解が進むよう、効果的な情報発信方法の検討、認知度の向上を図る。特に、令和3年度からの「熱中症警戒アラート※」の全国展開を見据え、さらに認知度向上を進め、熱中症リスクの高い方への対策と結びつけた情報提供を行うための調査検討を実施。
- ② 「まちなかの暑さ対策ガイドライン 改訂版」の活用や充実化を図り、暑熱対策の情報を発信。
- ③ 全国840地点のWBGTの予測値・実況値を算出し、情報提供を行う。来年度から全国展開を予定している「熱中症警戒アラート※」の発表基準はWBGTの予測値に基づいており、この精度がアラート発表の根幹となるため、より正確なWBGTデータを提供するための精度向上を行う。また、アラートの全国展開に伴い、サイトの改修作業を実施する。

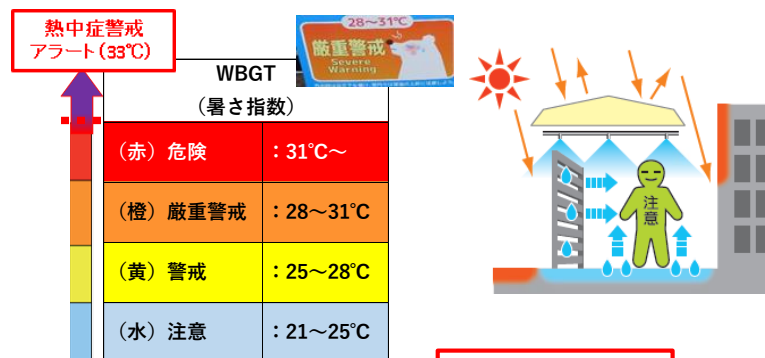
※名称は今後変更の可能性もあり得る

### 3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者・団体／研究機関
- 実施期間 平成18年度～

### 4. 事業イメージ

- ①WBGT（暑さ指数）の認知度向上
- ②暑熱対策の情報発信



- ③熱中症予防情報の発信体制の強化

